

北海道から全国へシーベリー苗木の供給を目指します！

シーベリーの挿し木増殖技術の開発

課題名（研究期間） 多目的樹木ヒッコファエのクローン苗木生産システムの構築（2012～2013年度）



【シーベリー（ヒッコファエ）】

グミ科ヒッコファエ属の落葉樹木。北海道には自生していませんが、果実はジャムや果実酒などの食用、化粧品・香料などの用途があり、道内での栽培が進められています。

また、乾燥・塩分・寒さに強い樹種特性から、緑化にも使える多目的樹木として注目されています。



【挿し木】



【組織培養】



【育苗】



【定植】

クローン苗木の大量生産を実現しました。

成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ■組織培養によるクローン増殖の基本技術を確立しました。 ■挿し木によるクローン増殖の基本技術を確立しました。
成果の活用	<ul style="list-style-type: none"> ■クローン増殖技術は、民間企業へ移転し、苗木生産に活用されています。
成果の公表	<ul style="list-style-type: none"> ■平成 25 年度共同研究報告書「多目的樹木ヒッコファエのクローン苗木生産システムの構築」（非公開）
連携機関	株式会社遠藤組、赤平オーキッド株式会社
特記事項	
担当グループ	緑化樹センター 緑化グループ
備考	